実証された“強さ”がある

対荷重 70KN 以上 ※実験結果による

実大実験（日本国内の実験施設）においては、最大荷重10トンにも耐えうることが確認された「70K」。実際の住宅環境においては、少なくとも7トン（70KN：名前の由来）までの荷重に耐えられる性能を有しています。



木質耐震シェルター 70K 耐震実験結果	
終局水平耐力	101.7KN［10t 以上］
鉛直荷重	46.8KN［4t 以上］

日本家屋に合わせて選べる３タイプ

「70K」は、4.5畳サイズから6畳サイズ、8畳サイズもご用意。

4.5畳　6畳　8畳



補助金対象。手の届く耐震

耐震補助金 対象 ※該当市町村に確認ください

補助金の対象として各自治体の支援制度を活用できるため、経済的負担を抑えて設置することもできます。「手の届く耐震」という現実的な耐震対策です。

施工実績



静岡県静岡市 草薙自治会館



東京都四谷おもちゃ美術館



滋賀県大津市 建部大社



東京都世田谷区 らくらくハウス





大分県豊後高田市 カフェ



一般社団法人 耐震住宅100%実行委員会

〒100-0014　東京都千代田区永田町2-13-5 赤坂エイトワンビル7F
TEL：03-6897-6789　e-mail：info@taishin100.or.jp

© 2025 一般社団法人 耐震住宅100%実行委員会. All Rights Reserved.

木質耐震シェルター70K取扱工務店

木質 耐震シェルター 70K ナナマルケイ

耐震補助金 対象 ※該当市町村に確認ください



強く美しい、木のシェルター

対荷重 70KN 以上 ※実験結果による

一般社団法人 耐震住宅100%実行委員会

木質
耐震シェルター
70K（ナナマルケイ）

居間が、寝室が
そのまま避難場所になる

家の耐震性が心許ない。新築住宅では耐震化が進む一方で、
日本にはまだまだこうした既存住宅が少なくありません。
そこで頭に浮かぶのが、耐震補強ですが、
費用負担の大きさ、工事期間中の生活への影響、耐震効果への信頼性、
そして正確な情報の不足など、こうした課題が、
耐震対策の一歩を踏み出しにくくしているのが現状です。

耐震住宅 100% 実行委員会が提供する、「木質耐震シェルター70K」は、
家の中にある、居間や寝室に組み込むように設置する、
これまでにない新しい発想の、防災装置。
木質フレームを採用した、シェルターなので、
いま住んでいる家の構造や雰囲気を壊すことなく、
また、日常の暮らしを変えることなく、住まいにしっくりと溶け込みます。

今いる場所が、そのまま避難場所になる。
「木質耐震シェルター 70K」は、命を守る耐震の新たな選択肢として、
その可能性を広げつつあります。



簡単施工

1 現地調査

2 基礎コンクリート打設

3 構造材組立

4 床貼り工事


5 完成



耐震シェルターの **新しい発想**

家の一部に耐震を組み込むという発想

家全体を大きく変えるのではなく、必要な場所に耐震性能を備える。その発想が、「70K」の出発点です。暮らしのなかで使われている部屋に、構造的な強さを組み込むこと。家の一部を守るという合理的な選択が、あなたの大切な命を守ることにつながります。

木質構造で違和感なく馴染む **安心空間**

木質だから、家にしっくりと馴染む



鉄やコンクリートではなく、木質構造だからこそ、既存の住まいに美しく溶け込みます。「70K」は、和室でも洋室でも違和感なく馴染み、普段の家族の居場所に安心な空間を立ち上げます。

最短10日 住みながら施工

工事は短期、暮らしはそのまま

設置は大掛かりな工事ではなく、ほぼリフォームの範囲。土台を除けば、数日で完了します。住みながら施工できるため、引っ越しや部屋の片付けなどの大きな負担はありません。暮らしを止めることなく、日常のなかに耐震空間をつくることができます。